

令和4年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和5年度～令和7年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	釜石市公営住宅解体事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/効率的な土地利用	担当課	都市計画課
施策①	適正な土地利用の推進	電話番号	0193-22-2111
施策②	地域特性を踏まえた計画的な土地利用の促進	ハード・ソフト	ハード
重点プロジェクト	防災まちづくりの推進	新規・継続	継続
市長基本施策	産業振興を通じた定住促進	補助・単独	単独
事業期間	令和3年度～令和7年度		
事業の概要			
設備の旧式化・老朽化及び耐震性に問題のある公営住宅の解体工事を行うもの。解体工事にあたっては入居者に支障の無いよう事前説明会の開催及び意向調査を実施する。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	
釜石市の公営住宅のうち 1/3 は昭和時代に建設されたものであり、設備の旧式化、老朽化に加え、居住水準も低いことから入居者は毎日の生活利用において不便を来している状況にある。令和4年度以降に解体を進めようとする野田団地市営住宅は昭和45年に建設され、50年を経過しており、危険性が極めて高い状況を踏まえ、用途廃止することとし、入居者募集を停止している。	
目的	
当該住宅入居者を円滑に他の施設に移転させ、老朽化した当該住宅を解体し、安心安全な居住環境を提供する。	

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化が顕著な住宅の解体工事を行う。</li> <li>・入居者に支障のないよう、事業説明会や意向調査を実施する。</li> </ul>		
事業費		
R 5	R 6	R 7
0 千円	4,223 千円	50,000 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	適切	適切
評価結果			
適切な公営住宅の管理は、入居者の良好な住環境の確保につながるとともに、老朽化し解体が必要な公営住宅を計画的に実施することで、維持管理コストの削減が図られるため、継続実施として判断した。			